



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月11日

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
 コード番号 7886 URL <http://www.yamato-in.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 大助

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部統括 (氏名) 茂木 久男

TEL 03-3834-3111

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,647	22.7	150		185		189	
2020年3月期第1四半期	3,424	0.9	49		64		61	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 209百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 38百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	188.49	
2020年3月期第1四半期	61.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	7,823	1,721	22.0	1,713.52
2020年3月期	9,431	1,930	20.5	1,922.07

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,720百万円 2020年3月期 1,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期期末配当予想については、未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現段階において合理的に算定することが困難であると判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,017,179 株	2020年3月期	1,017,179 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	12,642 株	2020年3月期	12,642 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,004,537 株	2020年3月期1Q	1,004,779 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況にあります。しかし、先行きについては感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく中で、緊急事態宣言解除後は国内の経済活動も徐々に再開し、持ち直しに向かう事が期待されます。ただし、国内外とも経済の下振れリスクを内包した状況が続いており、感染症をめぐる今後の状況変化と各国の政策動向や金融市場の変動等について引き続き注視していく必要があります。

このような状況の中、当社グループは、売上高は、26億47百万円（前年同四半期34億24百万円）と大幅減収となり、利益面では、営業損失1億50百万円（前年同四半期損失49百万円）、経常損失1億85百万円（前年同四半期損失64百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億89百万円（前年同四半期損失61百万円）と大幅減益となりました。セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(合成樹脂成形関連事業)

新型コロナウイルス感染症の影響により、当社及び連結子会社で売上が減少したことにより売上高は、22億16百万円（前年同四半期30億4百万円）と大幅減収になり、利益面では、営業損失1億56百万円（前年同四半期損失54百万円）と大幅減益となりました。

(物流機器関連事業)

自粛が続く中、受注拡大に努め積極的な営業活動を展開し、売上高は、4億31百万円（前年同四半期4億19百万円）と増収になり、利益面でも、営業利益6百万円（前年同四半期利益5百万円）の増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

資産合計は78億23百万円となり、前連結会計年度末と比べ16億7百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が15億32百万円減少したことによるものです。

(負債の状況)

負債合計は61億1百万円となり、前連結会計年度末と比べ13億98百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が13億9百万円減少したことによるものです。

(純資産の状況)

純資産合計は17億21百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億9百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の減少1億89百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日付「2020年3月期決算短信」において公表いたしましたとおり、現段階において新型コロナウイルス感染症の収束期間を見極めることが大変難しいことなど、2021年3月期の連結業績予想については合理的に算定することが困難であるため未定とさせていただきます。

今後、合理的に算定することが可能となった段階で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,538,180	1,851,299
受取手形及び売掛金	3,280,394	1,747,479
電子記録債権	813,208	574,066
商品及び製品	596,581	553,412
仕掛品	162,589	170,176
原材料及び貯蔵品	359,621	368,904
その他	126,527	82,254
流動資産合計	6,877,102	5,347,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	301,569	291,053
機械装置及び運搬具（純額）	554,692	514,639
土地	1,282,846	1,282,846
リース資産（純額）	74,496	68,953
建設仮勘定	4,369	65
その他（純額）	86,393	83,035
有形固定資産合計	2,304,368	2,240,593
無形固定資産		
のれん	36,805	27,604
リース資産	4,558	4,055
その他	22,967	21,281
無形固定資産合計	64,331	52,941
投資その他の資産		
投資有価証券	30,691	29,301
その他	157,362	155,593
貸倒引当金	△2,830	△2,830
投資その他の資産合計	185,224	182,065
固定資産合計	2,553,924	2,475,600
資産合計	9,431,027	7,823,194

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,781,204	1,471,285
電子記録債務	400,867	316,762
短期借入金	1,602,234	1,618,455
リース債務	30,272	29,423
未払法人税等	55,616	11,858
賞与引当金	27,828	27,828
その他	373,866	274,930
流動負債合計	5,271,891	3,750,543
固定負債		
長期借入金	1,893,535	2,046,758
リース債務	71,123	63,857
繰延税金負債	48,704	47,117
退職給付に係る負債	193,943	176,122
その他	21,044	17,502
固定負債合計	2,228,350	2,351,359
負債合計	7,500,241	6,101,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	763,504	763,504
利益剰余金	296,943	107,601
自己株式	△23,204	△23,204
株主資本合計	1,964,868	1,775,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,781	△3,152
繰延ヘッジ損益	△1,048	△797
為替換算調整勘定	△2,059	△33,258
退職給付に係る調整累計額	△28,139	△17,787
その他の包括利益累計額合計	△35,028	△54,995
非支配株主持分	945	760
純資産合計	1,930,785	1,721,291
負債純資産合計	9,431,027	7,823,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	3,424,197	2,647,823
売上原価	3,041,304	2,433,135
売上総利益	382,893	214,688
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	78,421	42,175
給料及び賞与	146,261	141,561
退職給付費用	8,701	7,197
その他	199,332	173,774
販売費及び一般管理費合計	432,717	364,708
営業損失(△)	△49,824	△150,020
営業外収益		
受取利息	1,899	629
受取配当金	110	91
受取手数料	1,592	1,287
受取賃貸料	15	-
その他	3,165	2,105
営業外収益合計	6,782	4,114
営業外費用		
支払利息	14,401	15,775
為替差損	3,714	21,229
その他	3,295	3,013
営業外費用合計	21,411	40,018
経常損失(△)	△64,453	△185,924
特別利益		
特別損失		
固定資産売却損	571	-
固定資産処分損	0	83
特別損失合計	571	83
税金等調整前四半期純損失(△)	△65,024	△186,008
法人税等	△3,387	3,325
四半期純損失(△)	△61,637	△189,334
非支配株主に帰属する四半期純利益	35	7
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△61,672	△189,341

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△61,637	△189,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,074	628
繰延ヘッジ損益	△3,156	251
為替換算調整勘定	29,245	△31,205
退職給付に係る調整額	△2,291	10,352
その他の包括利益合計	22,723	△19,973
四半期包括利益	△38,914	△209,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,952	△209,309
非支配株主に係る四半期包括利益	38	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,004,790	419,407	3,424,197	—	3,424,197
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,659	861	20,521	△20,521	—
計	3,024,449	420,268	3,444,718	△20,521	3,424,197
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△54,928	5,103	△49,824	—	△49,824

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,216,765	431,057	2,647,823	—	2,647,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,517	59	21,576	△21,576	—
計	2,238,283	431,117	2,669,400	△21,576	2,647,823
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△156,549	6,528	△150,020	—	△150,020

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

2020年7月29日付で固定資産の取得をいたしました。

1. 取得経緯・理由

当社連結子会社の協力会社であった株式会社ミクロ精工(金型製造：埼玉県入間郡三芳町大字上富字東永久保2136-3)の廃業を受け、土地、建物及び機械装置他の固定資産取得しました。

当社グループの生産性向上と、当社連結子会社の金型事業の再構築を図り、OA・自動車・医療・アミューズ等の関連分野を更に強化させ、ヤマトグループ内外の合成樹脂事業に対する金型関連のバックアップ体制の確立を目指してまいります。

2. 取得資産の内容

資産の名称及び所在地	取得価格	概要
埼玉県入間郡三芳町所在の土地	140百万円	2,097.17 m ²
埼玉県入間郡三芳町所在の建物	27百万円	1,057.86 m ²
上記、固定資産(機械装置及びその他固定資産)	14百万円	高精度の大型高速立型マシニングセンタ3台を含む
合計	181百万円	

3. 取得の日程

土地・建物及び機械設備

取締役会決議日	2020年7月13日
契約締結日	2020年7月29日
所有権移転日	2020年7月29日

4. 取得資金

取得資金につきましては、自己資金及び金融機関からの借入で対応しました。